

**NEWS RELEASE**

**2026年度 店舗・事務所用パッケージエアコン新製品発売**

省エネ性を向上、保守管理業務の効率化や施工性の改善を実現



店舗・事務所用パッケージエアコン 室内ユニット  
4方向天井カセット<i-スクエアタイプ>



店舗・事務所用パッケージエアコン  
室外ユニット スリムERシリーズ

三菱電機株式会社は、店舗・事務所用パッケージエアコン「スリム ZR シリーズ」「スリム ER シリーズ」「ズバ暖スリム DH シリーズ」「ズバ暖スリム H シリーズ」の新製品を、2026年5月より順次発売いたします。新製品は、省エネ性の向上に加え、保守管理業務の効率化および施工性の改善を実現し、CO<sub>2</sub>排出量削減や人手不足といった社会課題の解決に貢献します。

近年、2050年のカーボンニュートラル実現に向けた取り組みが世界的に進む中、事務所や店舗におけるエネルギー消費の多くを占める空調分野では、省エネ性のさらなる向上が課題となっています。また、少子高齢化に伴う労働人口の減少が深刻化しており、機器の設置・運用・メンテナンスにおける効率化と省力化も重要視されています。

当社は今回、独自の適応磁束オブザーバ※1を圧縮機制御に採用※2し、冷媒制御の最適化により通年エネルギー消費効率(APF)※3を高めることで消費電力を低減し、省エネ性を向上しました。

また、保守管理業務の効率化支援を目的に提供している常時遠隔監視システム「MELく～るLINK(メルクールリンク)」の新たなシリーズとして、よりお手軽に異常通知、遠隔操作、冷媒漏えい診断※4が実現できる「MELく～るLINK Lite(メルクールリンクライト)」の提供を26年7月より開始します。本シリーズでは、別売の通信機器をコンセントに接続するだけで設置ができるため、これまで必要だった空調機との有線接続等の専門工事が不要となり、従来シリーズに比べて容易に導入することができます。

加えて、別売部品として震度7相当の耐震性能を有する「吊りボルト振れ止め用耐震キット」を追加することで、耐震部材の取り付け時間の短縮が可能となり、施工性を高めました。

省エネ性の向上、保守管理業務の効率化や施工性改善を実現する新製品を市場投入することで、CO<sub>2</sub>排出量削減や人手不足といった社会課題の解決に貢献します。

※1 実際のモータに印可される電圧と、それによって流れる電流を仮想モータモデルに入力することで、モータ内部磁束などの状態を正しく求め、速度／磁極位置を推定し、高精度な制御が可能となるアルゴリズム

※2 スリム ZR シリーズ P112～160形及びスリム ER シリーズ P112形室外ユニットと4方向天井カセット形<i-スクエアタイプ>室内ユニット接続時

※3 通年エネルギー消費効率 annual performance factor の略。1年を通して、ある一定条件のもとに使用した時の消費電力 1kW 当たりの冷房・暖房能力を示しているエアコンの省エネ性能を表す指標

※4 冷媒漏えい診断はオプションでのサービス

## 新製品の特長

### 1. 独自のアルゴリズムの採用により圧縮機制御の精度を高め、省エネ性を向上

- ・圧縮機制御に当社独自の適応磁束オブザーバを採用し、高精度な制御と冷媒制御の最適化を実施することで業界トップクラス<sup>※5</sup>の APF7.0 を実現し、従来製品に比べて消費電力を 1.4% 低減<sup>※6</sup>

※5 4 方向天井カセット形*<i-スクエアタイプ>*接続時。2026 年 1 月現在（当社調べ）

※6 現行品 PLZ-ZRMP140HF5 と新製品 PLZ-ZRMP140HF6 との比較、APF2015 を 6.9 から 7.0 への向上

### 2. 「MEL く～る LINK Lite」による遠隔監視で、保守管理業務を効率化

- ・別売の通信機器「セルラーゲートウェイ」と当社製ワイヤードリモコン「MA スマートリモコン」を接続するだけで遠隔管理システムの利用が可能<sup>※7</sup>、「MA スマートリモコン」を最大 6 台まで連携でき、遠隔で空調機の異常通知や冷媒漏えい診断により保守管理業務を効率化

※7 Bluetooth®通信を用いて「MA スマートリモコン」に無線接続するため、最新機種のみならず既設品にも接続可能。47MA 以前の MA スマートリモコンで MEL く～る LINK Lite をご利用頂く場合は、MELRemo+アプリよりリモコンのソフトウェアアップデートが必要



セルラーゲートウェイ使用イメージ

### 3. 吊りボルト止め用部材のキット化により、施工性を向上

- ・耐震部材を 4 方向天井カセット形*<i-スクエアタイプ>*室内ユニット向けにキット化した「吊りボルト止め用耐震キット」(別売) により、現地での取り付け時間を半分以下<sup>※8</sup>に短縮、施工現場の省力化に貢献
- ・東日本大震災の 1.5 倍の地震波<sup>※9</sup>で加振評価を実施し、震度 7 相当の耐震性能を確認

※8 別売部品を取り付けた場合と、全ねじボルトにて吊りボルト間を交差で 4 面補強した場合の当社比較

※9 東北地方太平洋沖地震（2011 年 3 月 11 日）の K-NET 仙台データの 1.5 倍に相当する地震波地震波であり、波形の最大値と最小値の差で定義される全振幅の最大振動変位は 260mm



吊りボルト止め用耐震キット取り付けイメージ

## その他の特長

### 1. 室外ユニットの後配管カバー構造の変更により、施工性を改善

- ・スリム ER シリーズ P112～140 形室外ユニットの背面右下に設置されている後配管カバーに「引っ掛け構造」を採用。後配管カバーの背面側をネジで固定する方式から、側面のネジだけで後配管カバーを取り外しができる方式に変更したことによって、背面での煩雑な作業を行うことなく、容易に着脱が可能

### 2. 室内ユニットに六角ネジを採用することでメンテナンス性を向上

- ・室内ユニットに使用されている固定ネジの一部を従来のトラスネジから六角ネジへ変更。これにより、ネジ穴が潰れた場合でもスパナ等で確実に取り外しが可能となり、メンテナンス時の作業トラブルを軽減。現場での作業性と整備効率の向上に寄与

### 3. 室内ユニットの吹出空気温度の推定により、施工・点検業務効率化に寄与

- ・4 方向天井カセット形<i-スクエアタイプ>室内ユニット熱交換器の温度をもとに吹出空気温度を自動で推定し、リモコン画面に表示できる機能を搭載。これにより、現場での手動による計測作業を不要とすることで、施工・点検作業の効率化に寄与

## 発売の概要

### <店舗・事務所用パッケージエアコン>

シリーズ名	セット形名※10	室内ユニット	価格(税抜き)※11	発売日
スリム ZR シリーズ	PLZ(X)-ZRMP 40~280(S)HF6	4 方向天井カセット形 <i-スクエアタイプ>	¥1,128,000~ ¥3,794,000	2026 年 5 月 11 日
スリム ER シリーズ	PLZ(X)-ERMP 40~280(S)HE6		¥1,069,000~ ¥3,561,000	
ズバ暖スリム DH シリーズ	PLZ-DHRMP 80~140HF6		¥1,580,000~ ¥2,110,000	
ズバ暖スリム H シリーズ	PLZ-HRMP 80~160HF6		¥1,383,000~ ¥2,006,000	

製品名称	形名	価格(税抜き)	発売日
吊りボルト振れ止め用耐震キット	PAC-SL81TTK	¥18,000	2026 年 5 月 11 日
セルラーゲートウェイ	PAC-SL83GW	¥67,000	2026 年 7 月 31 日

※10 室内・室外ユニット、ムーブアイセンサーパネル、ワイヤードリモコンの組み合わせ形名

※11 この価格は事業者様向けの積算見積価格であり、一般消費者様向けの販売価格ではありません

## 商標関連

「Bluetooth」	Bluetooth SIG, Inc の登録商標
「i-スクエアタイプ」、「スリム ER」、「スリム ZR」、「ズバ暖スリム」、「MELく～る Link」	三菱電機株式会社の登録商標
「MELく～る LINK Lite」	三菱電機株式会社の出願中の商標

## 三菱電機グループについて

私たち三菱電機グループは、たゆまぬ技術革新と限りない創造力により、活力とゆとりある社会の実現に貢献します。社会・環境を豊かにしながら事業を発展させる「トレード・オン」の活動を加速させ、サステナビリティを実現します。また、デジタル基盤「Serendie®」を活用し、お客様から得られたデータをデジタル空間に集約・分析するとともに、グループ内が強くつながり知恵を出し合うことで、新たな価値を生み出し社会課題の解決に貢献する「循環型 デジタル・エンジニアリング」を推進しています。1921 年の創業以来、100 年を超える歴史を有し、社会システム、エネルギー・システム、防衛・宇宙システム、FA システム、自動車機器、ビルシステム、空調・家電、デジタルイノベーション、半導体・デバイスといった事業を展開しています。世界に 200 以上のグループ会社と約 15 万人の従業員を擁し、2024 年度の連結売上高は 5 兆 5,217 億円でした。詳細は、[www.MitsubishiElectric.co.jp](http://www.MitsubishiElectric.co.jp) をご覧ください。

## お問い合わせ先

<報道関係からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 広報部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 3 号

TEL 03-3218-2332

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/news/contact.html>

<お客様からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 冷熱システム製作所（静岡） 営業部 パッケージエアコン営業課

〒422-8528 静岡県静岡市駿河区小鹿三丁目 18 番 1 号

TEL 054-287-3040